

進捗報告

1 今週やったこと

拡張の転移可能性 および epoch 数増加に対する accuracy の増分に関する調査

2 結果

CIFAR-10+WRN28-2 で探索した拡張を WRN28-10 に適用する実験および探索時の epoch は変えずに最終訓練の epoch を増やす実験をした。また、各識別率はいずれも 1 回試行におけるものである。

表 1 に結果を示す。

表 1: Test accuracy(%)

	Base(200 epoch)	Base(300 epoch)	RA	200 epoch	300 epoch	400 epoch
CIFAR-10						
WRN28-2	94.9	94.98	95.8	95.89	96.08	96.14
WRN28-10	96.1	96.23	97.3	97.10	97.26	97.30
WRN28-10(transfer)	-	-	-	97.13	97.46	97.34
SVHN-CORE						
WRN28-10	96.9	97.22	98.3	97.90	97.96	-

1 回試行なのでぶれは大きいですが、epoch の増加に対して精度が向上していることが確認できる。また、拡張を転移したほうが精度が(微妙に)あがっているが、誤差の範囲ともとれる。300epoch での結果は要検討。

3 ~ feedback(11/3) のタスク

漫画データセットに対する適用実験